

令和5年度総合型選抜 環境・社会理工学院C 出題の意図

グローバル化する世界の環境および社会的な問題について独自の見解を論理的に形成し、それを表明し、審査員と質疑応答する面接を行う。これによって論理的な思考力、表現力、対話によって思考を深める力を判断する。

(次ページに面接時の出題のイメージを掲載しています。)

面接時の出題のイメージ



Source:https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

SDGsとは国連が設定した「SustainableDevelopmentGoals（持続可能な開発目標）」の略称です。SDGsに関わる日本や世界の課題についての「問い」から、一つを選択し、あなたの解決案を面接室で4分間以内で発表してください。その際、その解決案によって、誰のどのような問題が解決されるのかを明確にしてください。発表後、あなたが示した解決案について面接員と8分間程度議論をしてもらいます。解決案作成の準備時間は25分間です。

（例）問い：世界の人口の約3分の1は安全に管理された水にアクセスできていません。この問題を解決するには、誰のどのようなアクションが重要か、下記の「社会的対策」「技術的対策」を少なくとも一つずつ用いて、あなたの解決案を説明してください。その際、誰のどのような問題が解決されるのかを明確にしてください。

社会的対策

- ・政府開発援助：政府及び政府関係機関による、開発途上国の開発のため資金・技術提供。
- ・水資源の計画管理：水利用形態の変化に応じた、農業・工業用水と水道用水間の水利調整や、中長期的な資源管理。

技術的対策

- ・低コストで設置が容易な浄水処理：水中の浮遊物を薬品で凝集・沈殿させてからろ過したり、砂層に緩やかに水を通し微生物の浄化作用でろ過する処理など。
- ・多目的ダム：上水や農業用水の確保および洪水対策など複数の役割を兼ねたダム。